

<<<今号の目次>>>

1. 取組事例 一人ひとりの能力を最大限に発揮できる環境整備を
明治安田生命保険相互会社

2. 最新情報

《地方公共団体等の動き》 11件

■□■1. 取組事例



一人ひとりの能力を最大限に発揮できる環境整備を
明治安田生命保険相互会社

■ワーク・ライフ・バランスに取り組む考え方

当社は、多様な人財が活躍するためには、一人ひとりの能力を最大限に発揮できる環境整備が必要不可欠との認識のもと、ワーク・ライフ・バランス（以下WLB）推進に取り組んでいます。こうした中、2017年4月にスタートした3カ年プログラム「MYイノベーション2020」における12の改革の一つである「人事改革」の重点領域に、「多様性受容と活躍支援」を設定し、引き続きWLB推進に資する取組を行っています。

■主な取組・制度の概要・特長

結婚、妊娠・出産・育児休職、復職・子育て、家族の介護等様々な局面に応じたWLB関連制度を多数整備しております。当社独自の主な取組として、育児休職の取得期間は法定を上回る「満2歳に到達する日の属する月の末日まで」に設定しているほか、子どもの検診や学校行事への参加等を目的とした「キッズサポート休暇」、保育所等を利用する職員等に、満3歳になるまで子ども1人につき毎月保育料補助を支給する「保育料補助支給制度」等を用意しております。このほか、WLBのさらなる推進および働き方の質の向上に向け、「ワーク・ライフ・デザインプログラム」を実施しています。これは、各組織の年休や男性職員による育児休職取得や、早帰りの実施状況等を点数化し、当該結果を所属長評価の一部とするプログラムで、2011年から継続して実施しております。

■成果

上記の取組の結果、「キッズサポート休暇」の利用者数は598名（2014年度）から667名（2017年度）、「保育料補助支給制度」については212名（2014年度）から322名（2017年度）になる等、制度利用者が増加しています。加えて、年1回全従業員を対象に実施する「従業員意識調査」における「WLB関連制度（各種休暇取得、残業縮減、育児・介護等との仕事の両立支援制度等）の利用のしやすさ」に関する質問への否定的回答割合は、約1割（2017年度）にとどまり、利用しやすい環境も整備できてきたと感じています。

■利用・活用した社員の声

仕事と育児を両立する先輩職員が多くいたため、大きな不安なく復職ができました。

また、上司をはじめ、同僚からの温かいサポートに支えられ、当社には仕事と育児の両立を応援してくれる制度や環境が整っていると実感しました。(契約サービス部 38 歳女性。2 回「産前産後休暇」および「育児休職」を取得し、現在管理職を務める)

■会社情報■

- ・会社名 明治安田生命保険相互会社
- ・事業内容 保険業
- ・本社所在地 東京都千代田区丸の内 2-1-1
- ・従業員数 40,894 名 (男性 5,005 名、女性 35,889 名) 2018 年 1 月時点

■□■ 2. 最新情報 ■□■

《地方公共団体の動き》

【秋田県】

「男女イキイキ職場宣言事業所」募集

→「女性の能力の活用」や「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」等に積極的に取り組む事業所を募集しています。

<http://common3.pref.akita.lg.jp/jyosei/company/ikiiki>

【岩手県】

「いわて女性活躍認定企業等」を募集

→女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業等を「いわて女性活躍認定企業等（ステップ 1）」、「いわて女性活躍認定企業等（ステップ 2）」として認定しています。

<http://www.pref.iwate.jp/seishounendanjo/46179/059425.html>

【福島県】

「男女共同参画推進アドバイザー派遣事業」を実施

→学校や企業等が実施する授業や研修等に、男女共同参画に関する各分野の専門的な知識や実戦経験を有する「アドバイザー（講師）」を派遣します。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005c/adviser.html>

【東京都】江東区

「2018 男女共同参画フォーラム」受講者募集

→男女共同参画の視点を持ち、地域で活動する学習団体の活動発表、区民学習や交流の場として開催しているイベントです。日時：6 月 24 日（日）午前の部（10：00～12：00）/午後の部（13：30～15：30）、場所：男女共同参画推進センター（パルシティ江東内）

<http://www.city.koto.lg.jp/055201/kurashi/jinken/danjo/center/forum/2018forumenter.html>

【三重県】

「まちへの想いをカタチに。ススム、変わる！」受講者受付中

→あなたのまちや地域への“想い”をカタチにするために、具体的に何があればいいのか、「自分で何かやりたい！」をことばにして次の一歩へすすめる講座です。開催日程：6月30日（土）/7月14日（土）/10月13日（土）/11月10日（土）/11月25日（日）全5回

<https://www.center-mie.or.jp/frente/event/sponsor/detail/22491>

【和歌山県】

坂東眞理子さん公開セミナー「男性のための錆びない生き方～ワーク・ライフ・バランスの先に～」

→男性の長時間労働の問題やワーク・ライフ・バランスの正しい理解、中高年になっても男性のための錆びない生き方についての講演を通じ、男女共同参画を考えるセミナーです。日時：6月27日（金）19:00～20:30

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/bcms/prefg/031501/e14002.html>

【島根県】

「公益信託しまね女性ファンド活用セミナー&相談会」参加団体募集

→県内で活動している女性グループの方、またはこれから団体を立ち上げようとしている方に、「公益信託しまね女性ファンド」を分かりやすく説明します。日時：6月30日（土）10:00～12:00

<http://www.asuterasu-shimane.or.jp/swc/jigyofund/index.html>

【香川県】丸亀市

男性従業員が育児休業を取得した事業主に奨励金を支給します

→丸亀市内の中小企業等に勤務する男性が連続7日以上の子育て休業を取得した場合、その事業主に奨励金を支給します。

<https://www.city.marugame.lg.jp/itwinfo/i30578/>

【福岡県】福岡市

セミナー「女性のための就職応援プログラム（雇用保険求職活動認定事業）」

→3ステップのセミナーで、求人票の見方から履歴書や職務経歴書の添削、模擬面接などを実施します。

<https://amikas.city.fukuoka.lg.jp/modules/eguide/event.php?eid=963>

【佐賀県】

2018男女共同参画週間記念フォーラム「笑って考えよう 生活のこと 仕事のこと 未来のこと ～男の家事が社会を救う！～」

→「世界一受けたい授業」東大生100人へのアンケートで東大人気講義No.1に選ばれた、ジェンダー論の講師 瀬地山角さんを迎え、講演会を開催します。日時：6月30日（土）13:30～15:30、場所：アバンセホール

http://www.avance.or.jp/danjyo/_2790/_3654.html

【宮崎県】

「宮崎県男女共同参画マップ」と、男女共同参画啓発資料を作成しました。
→県及び市町村における男女共同参画の進捗状況についてまとめた「宮崎県男女共同参画マップ」と、男女共同参画啓発資料「イシキをかえてシャカイをかえる」を作成しました。

<http://www.mdanjo.or.jp/?cat=34>

【編集後記】

ワーク・ライフ・バランスを考えたときに、「自分でなければならない仕事」の壁にぶつかることがあります。それは、社内で発生するというよりは、圧倒的に家庭内で起こることが多く、あの手この手を考えのぞんでも、思うようには進んでくれません。私の場合は、「3歳児の息子を寝かしつけること」。あの頃は大変だけど楽しかったと笑って話せる日を夢みてがんばっています。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このままご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/>